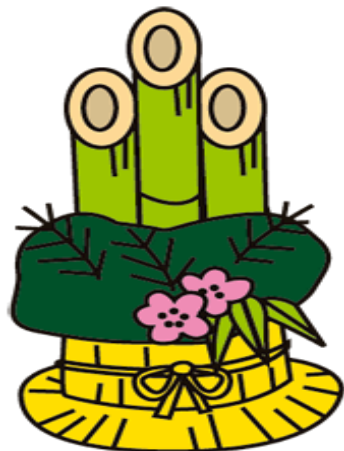




# ちゅうおう

発行：校長 松良秀治

## 2025年・令和7年が始まりました。



2025年(令和7年)がスタートしました。今年も中央小学校をよろしくお願いします。

今年巳年(みどし)です。十二支の「巳(へび)」の年です。へびは、「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」というすてきな意味をもっているのだそうです。へびが脱皮するように、新しい自分に出会える年になるともいわれます。インドでは白蛇が金運の神である弁財天の化身とされ、日本文化も大きく影響を受けています。「巳(み)」と「実(み)」の語呂から、「実り」や「収入」を連想させる縁起物としても親しまれ、金運上昇の効果があるとされてきました。へびの抜け殻や、へびをモチーフにしたアクセサリー、へび革の財布などは、金運を引き寄せるアイテムとしても知られています。

さてインフルエンザが現在私たちの生活に大きな影響を与えています。すでに学級閉鎖になったクラスもあります。まずは予防の徹底、検温、マスク、手洗い、換気等感染症対策を今後も続けて、教育活動を進めていきます。

三学期始業式の日子どもたちの元気に登校する姿を目にすることが出来ました。インフルエンザ、風邪等も心配でしたが、みんなの顔を見て、今年もエネルギーをもらった感じです。緊急で連絡することがこれからもあるかと思います。スクリレ、学校のホームページ等をご覧ください。

今年も中央小学校に関わる全てのみなさまが、お互い笑顔で無事に過ごせますよう願っています。幸多き年になりますように。

# 2024 年度おべんきょうアンケート回答結果

例年この時期におべんきょうアンケートの結果をお知らせしています。2学期末に中央小学校研究部の先生方に取りまとめてもらい、校内で分析もしました。一部紹介します。数字は「そう思う」「少しそう思う」と回答した子どもの割合です。前が2023年度、後が2024年度の数値です。質問内容が少し変わっているものもあります。

○授業中、ノートやプリント、タブレットPCに自分の考えを書く場面がある。

88%→87%

※肯定的回答の数字は少し下がっていますが、引き続き9割ほどの子どもがそう思っているのは、昨年度に引き続き国語以外の教科でも、書く場面を授業に取り入れている結果だと思われます。子どもたちが振り返りを書く習慣がしっかり定着してきていることが伺えます。

○授業中、自分の意見や考えを伝える場面がある。 83%→89%

※グループワーク、班活動を大切にしている効果の表れです。

○授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。

83%→82%

○授業中、これまで学習してきた内容や、今の学習に関連ある内容をふりかえる場面がある。

89%→91%

○前年度：相手にわかりやすく自分の考えを書いたり、話したりしている。 80%

今年度：授業中、自分の考えを発表するとき、自分の考えがうまく伝わるよう工夫して発表している。 74%

授業中、自分の考えを書く時、考えの理由がわかるよう気をつけて書いている。

80%

※子ども自身が相手に意識を持つ必要性を感じる場面の設定など、具体的に相手意識を持つための仕掛けづくりが必要だと感じています。

○前年度：わからないことは自分で調べている。 85%

今年度：疑問に思ったことや知りたいことがある時は、その解決のために自分で調べるなどの工夫をしている。 73%

学習したことについてわからないことがある時は、人に聞くなどして、自分でわかるまで勉強している。 80%

※自ら問題解決に取り組もうとする意識向上を研究していきます。

○前年度：文章を書くことが好きだ 65%

今年度：本を読むことが好きだ 80%

1年前の自分と比べて読書への興味が深まりましたか 84%

※読書へのこどもたちの意欲の向上を効果的にとらえ、書き続けているこどもたちのがんばりを、子どもたち自身がしっかり感じて、自信をもって書き続けてほしいと思います。



## 2月の下校時間変更について

地域のみなさま、子どもたちの安全見守りをさせていただきありがとうございます。2月で普段と違う下校時間等についてお知らせします。

2/5 新入生入学説明会 1年生 13:30 下校